



「新株式発行および株式の売出しに関するお知らせ」
(2013年11月15日発表)に関する補足資料

November 2013

いちごグループホールディングス株式会社
Ichigo Group Holdings Co., Ltd.

オフリング概要

発行会社	いちごグループホールディングス株式会社
上場市場	東京証券取引所 JASDAQスタンダード(証券コード:2337)
オフリング形態	国内一般募集
募集株式数	一般募集株式数: 40,650,000株
オーバーアロットメント (上限)	6,090,000株
ロックアップ(発行会社)	条件決定日に始まり、受渡期日から起算して90日目 の日まで
ロックアップ(当社株主)	条件決定日に始まり、受渡期日から起算して90日目 の日まで
共同主幹事	SMBC日興証券株式会社 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

オフリングスケジュール (2013年11月27日(水)に発行価格等を決定する場合)						
2013年11月/12月						
日	月	火	水	木	金	土
11/10	11	12	13	14	15 発行決議日	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27 条件決定日	28	29	30
12/1	2	3	4 払込期日	5 受渡期日	6	7
8	9	10	11	12	13	14

発行決議日:	11/15(金)	
ブックビルディング期間:	11/25(月) ~	条件決定日
条件決定日:	11/27(水) ~	12/2(月)
申込期間:	11/28(木) ~	11/29(金) ^(注)
払込期日:	12/4(水) ^(注)	
受渡期日:	12/5(木) ^(注)	

(注) 条件決定日が最も繰り上がった場合

本増資の意義

- 「Shift Up」戦略における成長投資を加速、「革命的な成長」を目指す
 - ✓ 2020年オリンピックに向け不動産投資を積極的に拡大
 - ✓ 安定的AMフィーを創出しているいちごリート(東証 8975)への成長支援
 - ✓ 成長投資および規模の経済性による、大幅なEPSおよびROEの向上
- メガソーラー事業を拡大、主要事業として確立する
 - ✓ グリーンエネルギー発電を通じて社会貢献を図りながら、国策の再生エネルギー固定価格買取制度を活用し、20年にわたる長期安定収益を確保
- 株式の流動性向上により大口投資家の需要喚起を図る
- 「戦略的財務」を推進する
 - ✓ 資本増強により財務安定性を強化しながら収益力の向上を図る
 - ✓ 格付取得、借入コスト低減、借入の無担保化および長期化、社債発行等、幅広く財務施策に取り組む

本増資による手取金の使途

□ 本増資による手取概算額

- ✓ 増資による差引手取概算額 149.1億円（発行済株式数の約 9%）
- ✓ オーバーアロットメントによる手取概算額上限 22.2億円（発行済株式数の約 1%）

合計手取概算額 171.3億円

□ 手取金の使途

- ① メガソーラー事業の新規案件取得に伴う設備費用
 - ー 実際の手取額合計から以下②③を控除した金額
（2014年2月末までに24.8億円、2015年2月末までに残額）
- ② いちご不動産投資法人（いちごリート）等のブリッジ案件
 - ー 61.1億円（2014年2月末までに36.3億円、2015年2月末までに24.8億円予定）
- ③ バリューアップ案件および長期保有型案件
 - ー 41.5億円（2014年2月末までに10.2億円、2015年2月末までに31.3億円予定）

【上半期実績】営業利益3.2倍、純利益5.1倍の成長(前年同期比)

「Shift Up」戦略の推進により、成長投資と資産売却を加速し、
2014年2月期第2四半期時点において、前年対比で大幅成長を実現

■ 2014年2月期 第2四半期連結業績

(単位:百万円)

区分	2013年2月期2Q累計 連結業績(前年同期)	2014年2月期2Q累計 連結業績(当期)	成長率
売上高	7,637	20,586	2.7倍
営業利益	694	2,243	3.2倍
経常利益	617	2,157	3.5倍
純利益	535	2,755	5.1倍

「ECO」エネルギー事業の加速

2014年度および2015年度
使用予定資金 **68.7億円**

- 20年にわたる安定収益源として、2013年度買取価格42円(再生可能エネルギー固定価格買取制度)で全国17案件、30MWを確保

- ✓ 分散効果のある1~2MWの中小規模案件が中心
- ✓ 稼働中の2発電所が年率ROI 17.2%を実現

- いちごメガソーラー確定案件稼働スケジュール

- ✓ 現在2発電所が稼働中(徳島東沖洲 / 群馬桐生)
- ✓ 2014年2月期中に約11MWが稼働予定

■ いちごECO徳島東沖洲発電所(徳島県)



■ いちごECO桐生奥沢発電所(群馬県)

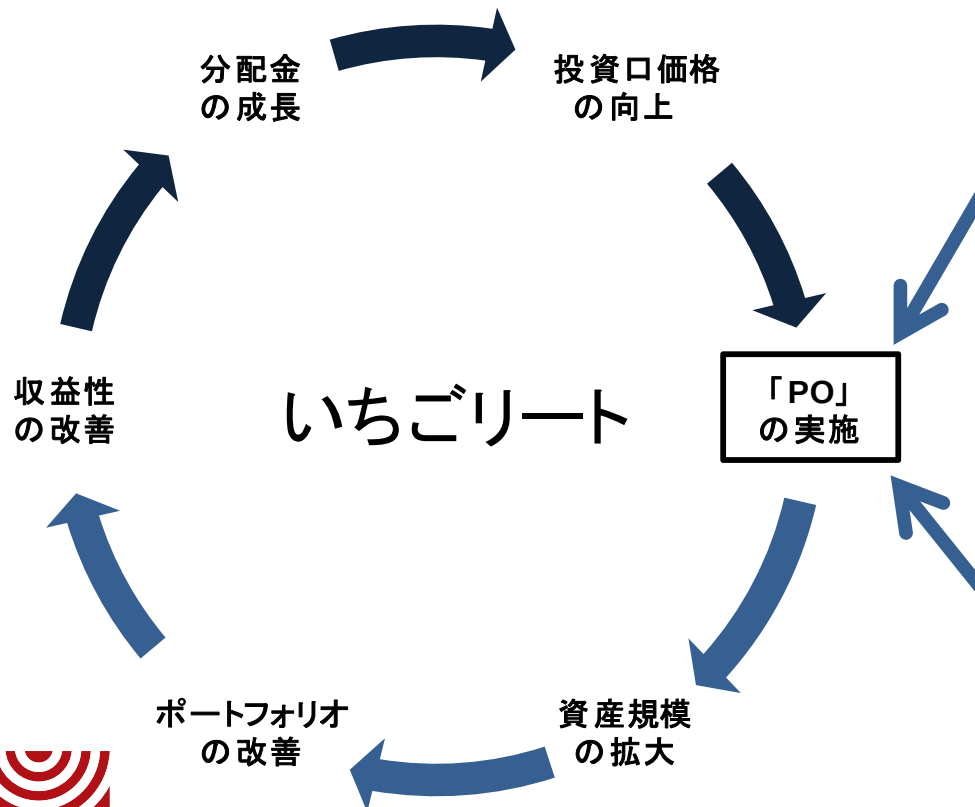


いちごリートの成長戦略推進

2014年度および2015年度
使用予定資金 **61.1億円**

いちごリートのいちごグループ参画後、初となるPO(公募増資)を積極的なサポートにより実現し、長期的かつ安定的なAMフィー収益の拡大を図る
今般、第2回目となるPOを実施し、いちごリートの成長加速をサポート

■ いちごリートの成長サイクル



【いちごリート第1回POによる取得物件】 ※全物件ともウェアハウジング機能を活用



【いちごリート第2回POによる取得予定物件】 ※内2物件、ウェアハウジング機能を活用



バリューアップおよび長期保有型案件の取得

2014年度および2015年度
使用予定資金 **41.5億円**

「Shift Up」戦略の推進により、成長投資を加速

- ✓ 2020年オリンピックの東京招致により東京の不動産市場が活性化
- ✓ 100%子会社であるいちご地所が2011年の設立から10案件、事業総額 125億円、エクイティ出資額 15億円、資本効率を重視した分散的バリューアップ投資により年率ROI 37.5%を実現
 - 本増資の資金調達により大幅な事業拡大を図る
- ✓ 好立地の駅前ビル等の取得で長期的な安定収益の拡大も目指す



横浜元町PJ（神奈川）＊竣工イメージ

- 本資料は当社が2013年11月15日付で公表した開示資料に関する補足説明を目的としたものであり、当社グループ会社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的で提供されるものではありません。当社グループ会社も、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものでなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についても何ら補償するものではありません。
- 本資料には、当社グループの見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、資料作成時点における当社の判断および仮定に基づいており、将来における当社または当社グループの実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。
- なお、本資料に記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。

【お問合せ】

いちごグループホールディングス株式会社

管理本部（広報IR部）

TEL : 03-3502-4818 FAX : 03-3502-4801

E-mail : IR@ichigo-holdings.co.jp

www.ichigo-holdings.co.jp

